

委員会活動報告書

委員長名 山口 忍

【委員会名】	研修委員会
【メンバー】	<p>◎山口 忍(茨城県立医療大学)、○北岡 英子(神奈川県立保健福祉大学)、 赤星琴美(大分県立看護科学大学)、川南 公代(武蔵野大学)、都筑 千景(大阪府立大学) ¥長澤 ゆかり(国際医療福祉大学)、野尻由香(獨協医科大学)、藤本 優子(元神戸市看護大学)</p> <p>夏季研修担当ブロック理事:工藤禎子(北海道医療大学)、魚崎 須美(神戸常盤大学) 研修委員会担当副会長:荒木田 美香子(国際医療福祉大学)</p> <p style="text-align: right;">50音順、◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、()所属名</p>
【活動方針】	<ol style="list-style-type: none"> 1. ラダー I 研修、夏季研修の体系的実施に向けた整備を図る。 2. 夏季研修は北海道ブロックと協働開催、ラダー I 研修は研修委員会、春季、秋季研修は理事会企画で公衆衛生学会開催県の高知県立大学と協働開催とする。 3. 平成29年度から実施したラダー I 研修の評価と見直しを実施する。
2019(令和元)年度	
達成目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成29年度から実施しているラダー I 研修の評価方法の検討を行う。 2. ラダー I 研修のニーズ調査の実施と研修修了者の成果の活用とその評価をおこなう。 3. 夏季研修においては、参加者間で有意義な交流を図り研修内容を共有する機会とする。
活動報告	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2019年度の研修会について <ol style="list-style-type: none"> (1) 春季研修会(理事会企画) 2019年6月1日(土) (2) 第34回夏季研修会(84校 152名参加) 2019年8月19日(月) 東京 国際医療福祉大学東京赤坂キャンパス テーマ:住民とともにあるこれからの公衆衛生看護学をつくる 午前中:パネルディスカッション「住民とともにある公衆衛生看護学への期待」 午後:3分科会を実施 最後に全体会を一時間設け、香川県立保健医療大学学長井伊久美子先生と大学院・学部教育についてディスカッションを深めた。 (3) 第7回秋季研修会(理事会企画) 2019年10月26日(土) 9:30-11:30 高知市文化プラザかるぽーと 中央公民館 2. 公衆衛生看護学を教授する教員のキャリアラダーに基づく研修(ラダー I)について <ol style="list-style-type: none"> (1) 第2回ラダー I 研修の開催 2019年8月20日(火)21日(水) 東京 (一財)日本航空協会 航空会館 定員50名参加 (2) 第2回ラダー I フォローアップ研修 2020年3月21日は新型コロナウイルス感染症対策として8月に延期とした。 (3) ラダー I 研修の今後の計画立案に向けたニーズ調査と評価 <ul style="list-style-type: none"> ・証書授与の基準として出席回数と課題の提出を設けた。 ・今後の研修計画立案に向けたニーズ調査の準備とラダー I 研修のアンケート整理 ・各ブロックの定例会で第1回修了者が研修受講とその成果を報告した。